

記者発表資料

新潟県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ
長岡市記者クラブ
上越記者クラブ
本紙投込みをもって解禁

令和2年2月26日

新潟国道事務所
羽越河川国道事務所
長岡国道事務所
高田河川国道事務所

事故ゼロプラン

〈事故危険区間重点解消作戦〉

新潟県版



令和元年度道路安全性検討委員会を開催します

- 平成22年度より、「**事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)**」として、国土交通省が管理する新潟県内の国道を対象に、事故の危険性が高い区間(事故危険区間)を選定し、優先的に事故対策に取り組んでいます。(事故危険区間 全371区間中、対策完了194区間(H30年度末迄))今年度は残る177区間を対象として必要な対策や検討を実施しています。
- 今回、事故対策を実施した区間の効果検証や最新事故データ及びアンケート結果を踏まえた事故危険区間の選定に加え、平成22年度から開始した取り組みの成果等について報告・検討するため、委員会を開催します。

日時： 令和2年2月28日(金) 10時00分～

会場： 北陸地方整備局 4階 合同会議室
みさきちょう
(新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1)



【昨年度の委員会】

- 内容：
- 1) 事故ゼロプランの取組状況について
 - 2) 県内直轄国道の事故削減要因の分析について
 - 3) 生活道路の交通安全対策について
 - 4) その他

※本委員会の聴講は可能(事前申し込み等不要)です。なお、撮影は冒頭までとさせていただきます。

お問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局 〒950-0912 みなみさぐち
新潟国道事務所 新潟市中央区南笹口2-1-65
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

事故ゼロプラン **新潟県版**

新潟事故ゼロ

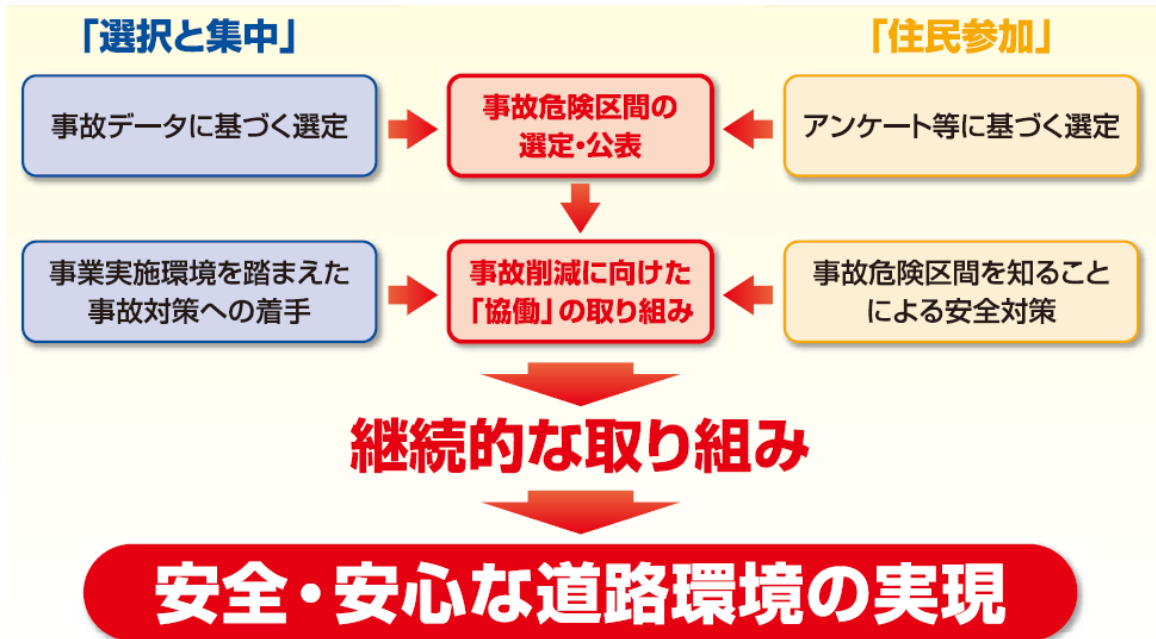
検索

調査課長 柴田 優作(しばた ゆうさく) (内線451)

電話 025-244-2159(代表) FAX 025-246-7763

『事故ゼロプラン』とは

- **事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）**とは、安全・安心な道路環境を実現するため、「選択と集中」、「住民参加・協働」により重点的、集中的に継続的な事故対策を進める取り組みです。



『道路安全性検討委員会』とは

- 「道路安全性検討委員会」は、新潟県内における国土交通省が管理する国道の安全性について、県民や道路利用者と共通認識を図るためのプロセス及び要対策区間（リスト）の検討を行うこと等を目的としています。

道路安全性検討委員会 委員（敬称略）

上越教育大学大学院学校教育研究科 教授	浅倉 有子
公益財団法人新潟県女性財団 顧問	大島 煦美子
○ 長岡技術科学大学大学院工学研究科 教授	佐野 可寸志
株式会社新潟日報社 論説編集委員室 次長	大塚 清一郎
一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会 専務理事	鈴木 久夫
公益社団法人新潟県バス協会 専務理事	高橋 清吉
公益社団法人新潟県トラック協会 専務理事	浅間 博
カミフル・サイクルステーション	高橋 正良
有限会社ミカユニバーサルデザインオフィス	中村 美香

- ※ ○：委員長
- ※ この他、行政機関の関係者が委員となります。